

# 関西圏における観光統計総合分析の 結果について

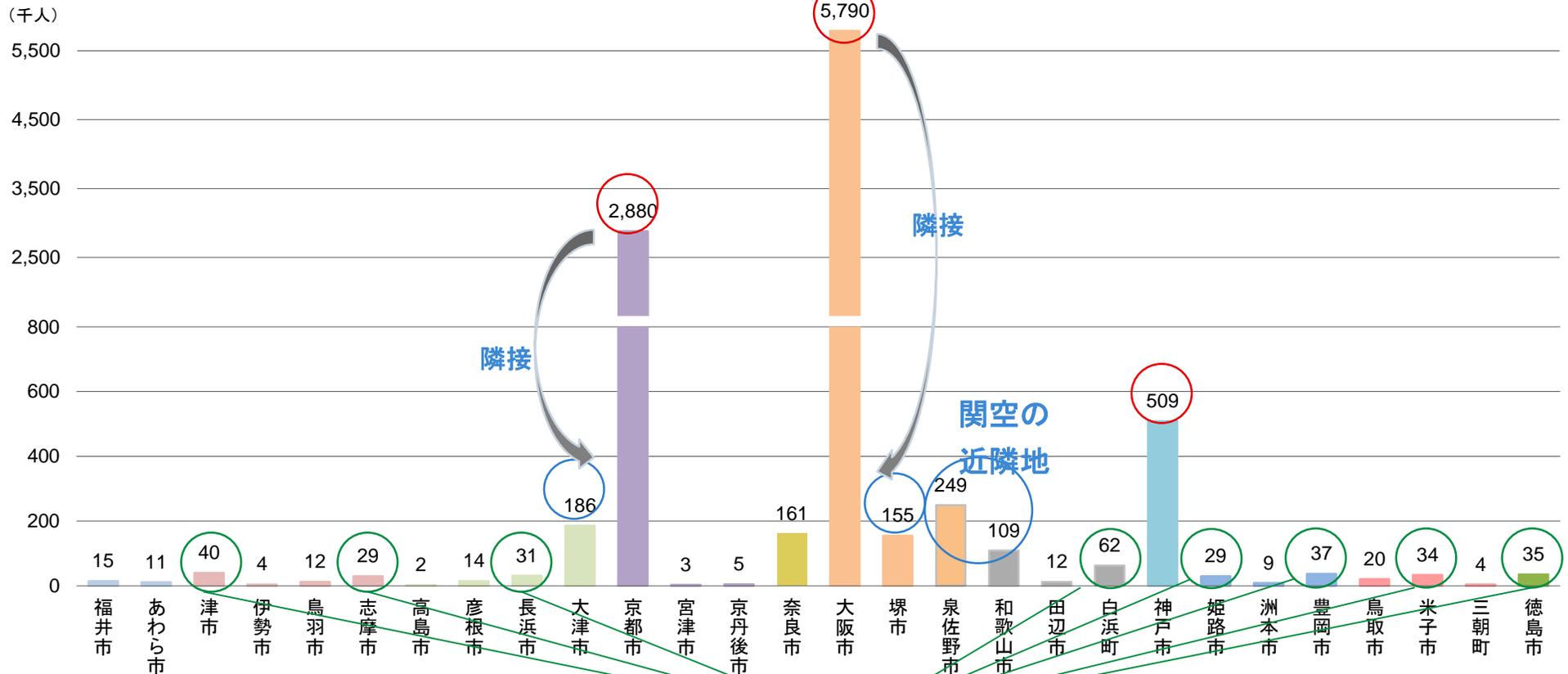
---

## 1. 訪日外国人の宿泊エリアに関する動き

# 関西における訪日外国人の宿泊エリア

- 宿泊エリアは大阪市、京都市が突出。次いで神戸市が多い。
- 京都市・大阪市と隣接する大津市、堺市のほか、関空の近隣である泉佐野市、和歌山市も大きな宿泊エリア。
- 地方・周辺部では津市、志摩市、長浜市、白浜町、姫路市、豊岡市、米子市、徳島市が一定の訪日外国人宿泊者を確保。

【関西の都市別・訪日外国人延べ宿泊者数】(2017年)



(出所)観光庁「宿泊旅行統計調査第2次速報値(平成29年)」

地方・周辺部だが一定の宿泊者あり

# 関西における訪日外国人の宿泊エリア

---

(参考)

- 客室稼働率について、京都市は2015年以降85%超、大阪府は80%超の高水準を維持。

※「宿泊旅行統計調査」及び京都市観光協会調べによる。

※大阪市の客室稼働率は公表されていない。

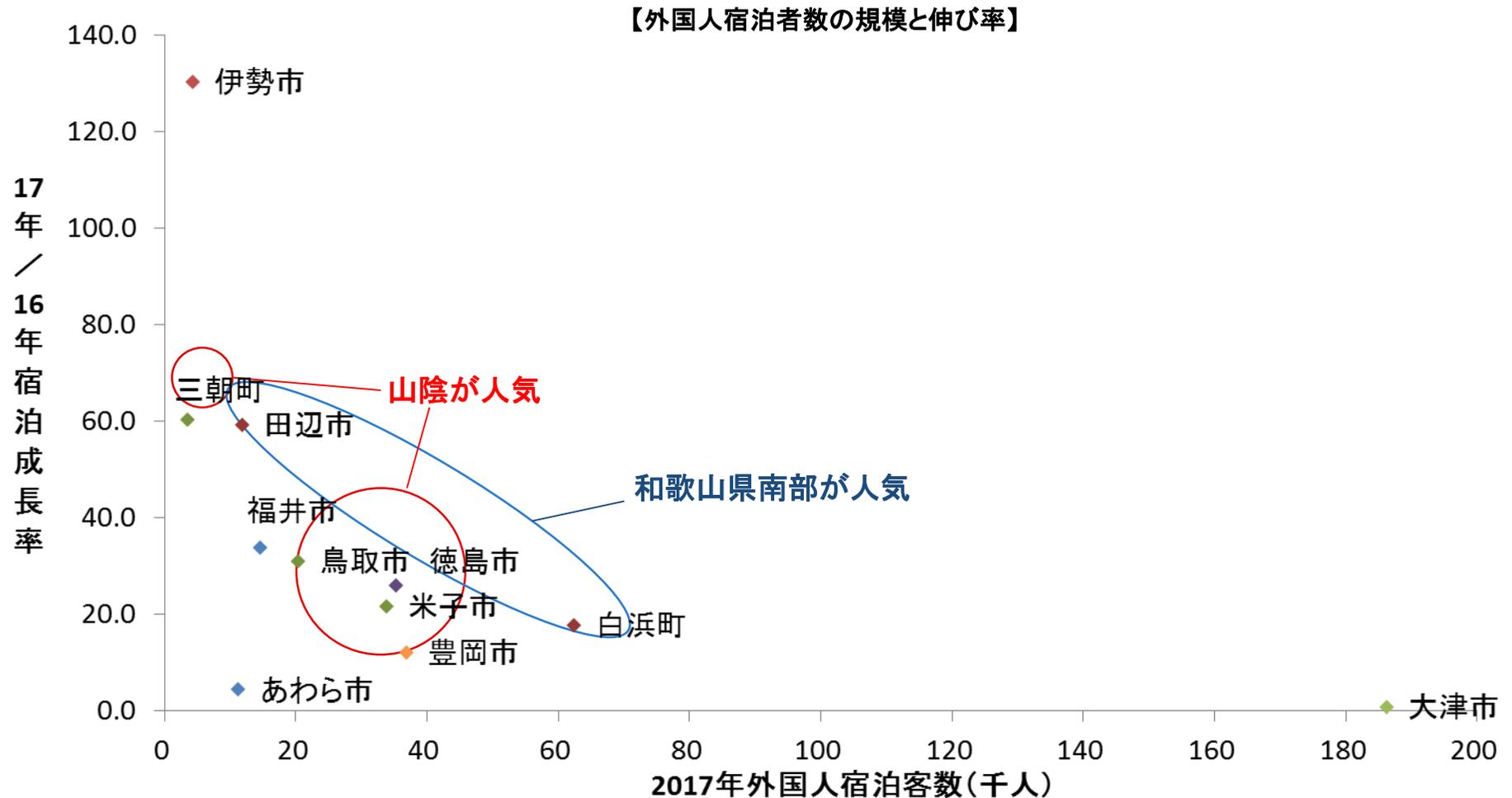
- ホテル協会等からのコメントでは、京都市・大阪市で宿が取れないため、地方に流れてくる状況もあるとのこと。

- 大阪市内の宿泊施設は2017年度に264施設増加（厚生労働省「衛生行政報告例」）

（2016年度末 1010施設 →2017年度末 1,274施設）

# 関西における訪日外国人の宿泊エリア

- 米子空港のソウル線、香港線就航の影響もあり、米子市、鳥取市、三朝町などの山陰エリアが成長。
- 田辺市、白浜町といった和歌山県南部エリアの市町も、自治体のプロモーション等が功を奏し、宿泊エリアとして成長。



## 成長したエリアの特徴

- 鳥取県・和歌山県など、県と市町が連携して広域的にプロモーション活動を行ってきた地域が成長。
- 豊岡市・田辺市など、宿泊予約まで一元でできるサイト運営をしている地域が、訪日客を着実に獲得。

府県	市町村	主な施策	成長の要因・特徴	2017年 外国人 宿泊者数
鳥取県	三朝町	「三徳山・三朝温泉」の日本遺産認定を受け、多言語(英、仏、韓、繁、簡)でのパンフレット、看板、DVDを作成。 ANA国際線機内誌「WING SPAN」にて情報発信。	・町の施策に加え、県でも積極的に海外へ情報発信している。 ・2016年から米子空港へソウル線、香港線が就航。	4千人
鳥取県	鳥取市	台湾・香港をターゲットに、現地PR会社に委託してプロモーション(FAM実施、セミナー開催、繁体字でのFacebook運営等)を展開。現地商談会へも参加。 利便性向上の取組実施(大阪難波～鳥取駅間の1000円高速バス運行、3時間2000円の周遊タクシー運行、外国人向け観光案内所の運営)	・外国人旅行客向けの交通施策の実施。 ・継続的なプロモーション活動の成果。	20千人
鳥取県	米子市	香港、中国、韓国等をターゲットに、多言語パンフレットの作成、中海・宍道湖・大山市長会圏域の広域連携によるDMO設立。	・2016年から米子空港へソウル線、香港線が就航。 ・山陰における交通の結節点として、宿泊地になっていると考えられる。	34千人
和歌山県	田辺市	宿泊・体験・サービス等の一元予約が可能なウェブサイトをつーリズムビューロー中心に運営。 多言語化・手ぶら観光の推進などの受入環境整備。	・ビューローによる情報発信に加え、県とも連携した積極的なプロモーション活動の成果。 ・ホテルグループの営業活動も熱心。	12千人

# 成長したエリアの現状

府県	市町村	主な施策	成長の要因・特徴	2017年 外国人 宿泊者数
和歌山県	白浜町	町内観光案内看板の多言語表記や景勝地でのFree Wi-Fi整備の実施。 南紀白浜観光局(DMO)として、台湾Japan Walkerへの広告掲載、台湾人気ブロガーの招聘、現地プロモーションの実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県による現地旅行会社やメディアへの積極的な訪問の成果。</li> <li>・町としても、白浜町旅館協同組合がインバウンド部会を設置、外国人旅行客の快適性向上に努めている。</li> </ul>	62千人
三重県	伊勢市	外務省のジャパン・ハウス(情報発信拠点)があるロンドンとロサンゼルスを主要ターゲットに、現地でのPRイベント(伊勢の文化に関する映画上映等)、動画広告配信等を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年の伊勢志摩サミットによる知名度向上。</li> <li>・知名度向上による宿泊施設の新規開業誘発、宿泊キャパシティの増加。</li> <li>・近隣市に比べ欧米からの宿泊者の割合が高い。 (伊勢神宮を中心とした歴史・文化に高い関心)</li> </ul>	4千人
福井県	福井市	旅行博への出展(台湾・タイ・フランス) 受入環境整備(多言語化への補助等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の成果が出ていると考えられる。</li> <li>・外国人旅行客が関西からレンタカーを使用し越前海岸周辺まで来訪するケースが増加。</li> </ul>	15千人
福井県	あわら市	近隣市と連携して「越前加賀インバウンド推進機構」を設置。台湾・タイ・フランスをターゲットに一体的に誘客に取り組む。外国人団体ツアーに対する補助制度(市内宿泊の場合、外国人1人あたり2000円を補助)を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あわら市にて宿泊補助を始めたことにより、香港から小松空港へのチャーター便を使ったツアーでは、あわら市に宿泊して福井県方面を旅行するツアーが増加。</li> <li>・推進機構による広域的なプロモーションの成果。</li> </ul>	11千人
兵庫県	豊岡市	宿泊予約まで可能なウェブサイト「VisitKinosaki」をDMO中心に運営。ウェブ広告による情報発信。旅行博、旅行会社への営業、ファムトリップなどのプロモーション活動を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の効果が出ていると考えられる。</li> <li>・「城崎」に的を絞ったプロモーションを実施している。</li> <li>・日本人観光客の閑散期となる時期を埋めるべく、タイへの重点的なプロモーションを実施。</li> </ul>	37千人

---

## 2. モデル地点における動き

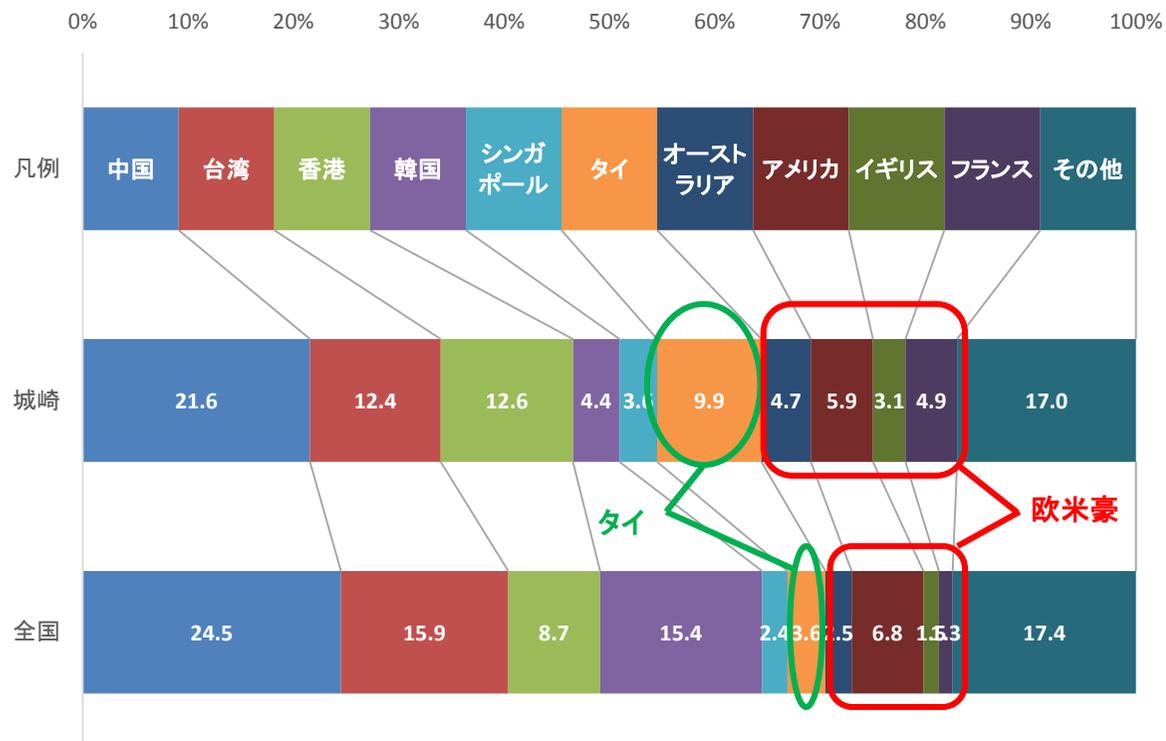
城崎(兵庫県豊岡市)と熊野古道(和歌山県田辺市)をモデル地点とし、訪日客に関する統計分析及び現地ヒアリングによる詳細な分析を行った。

# 【モデル地点における動き】 城崎

～国籍別訪日外国人宿泊者の状況～

- 全国と比較して欧米豪の比率が高く、市がターゲットとしている欧米豪を着実に獲得。
- タイの比率が高いことも特徴。閑散期を埋めるべく取り組んできた市の施策が功を奏したと推測。

【2017年城崎の国籍別訪日外国人宿泊者の割合】



【国籍別・2016.2017年外国人延べ宿泊者数の増加】

	2016年	2017年	増減(人)
中国	10175	9721	-454
台湾	4030	5597	1567
香港	4412	5703	1291
韓国	1855	1990	135
シンガポール	1682	1611	-71
タイ	3064	4450	1386
オーストラリア	1942	2117	175
アメリカ	2457	2642	185
イギリス	1236	1409	173
フランス	1727	2219	492
その他	7765	7648	-117
合計	40345	45107	4762

(出所) 豊岡市「豊岡市外国人延べ宿泊者数の状況」より作成

## 【モデル地点における動き】 城崎

～個別ヒアリングの結果～

- 大阪市・京都市から直接IN／OUTするケースが多い(54件中34件)。
- 城崎を訪れる訪日客を周辺部の周遊につなげていくことが、今後の課題。

### 【周遊ルート例①】

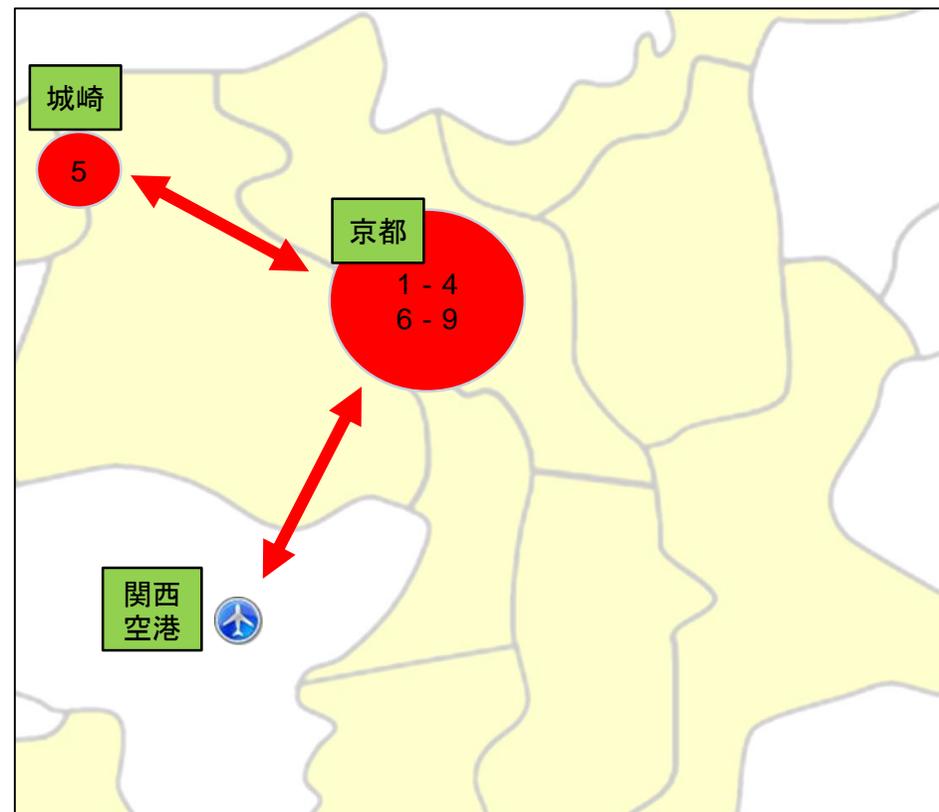
ペルソナ	
国籍	中国
性別	女性
年代	50代
同行者	家族・親戚(3名)
訪日回数	3回

### ポイント

家族からの勧めで城崎に来訪。  
買い物は京都で行っている。

### 【図例】

- 1 ……宿泊地。数字は何泊目の宿泊かを示す
- ▲ 2 ……日帰り地。数字は何日目の立ち寄りかを示す
- ……移動経路



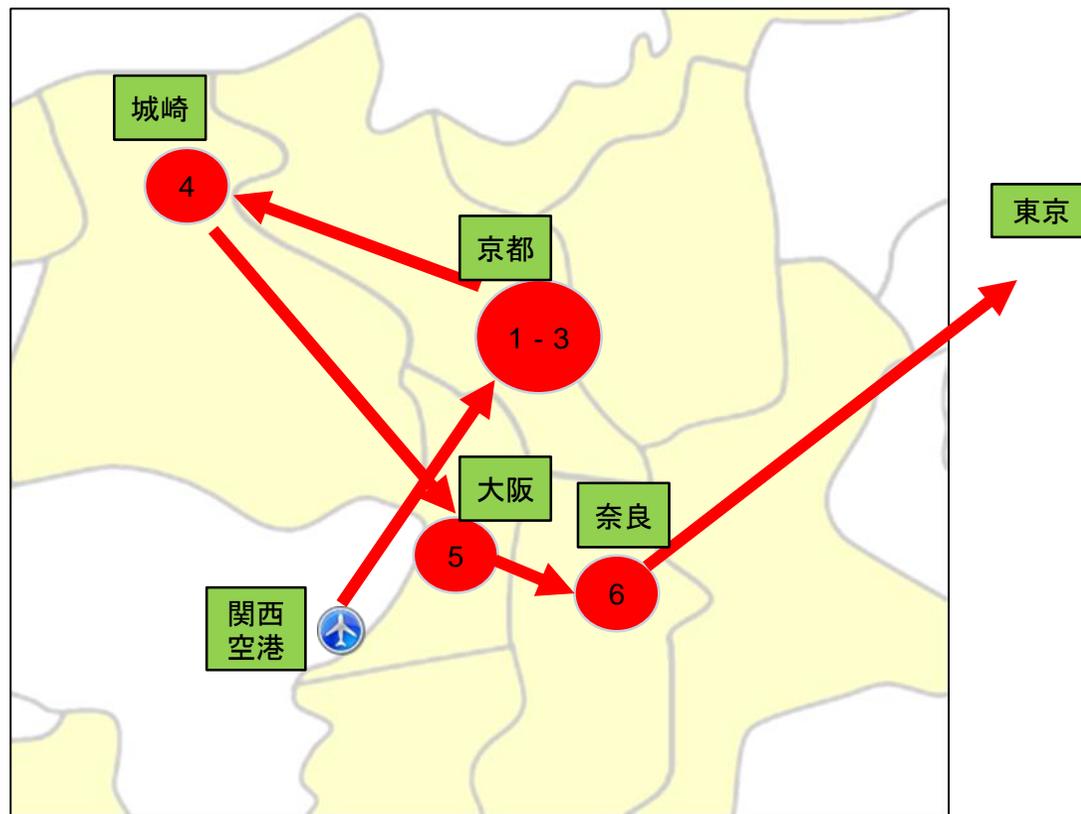
# 【モデル地点における動き】 城崎

～個別ヒアリングの結果～

## 【周遊ルート例②】

ペルソナ	
国籍	アメリカ
性別	男性
年代	40代
同行者	夫婦・恋人(2名)
訪日回数	1回

ポイント
国内の移動はJRパスを利用。 城崎を知ったきっかけは、インターネット(Japan guide.com)



## 【モデル地点における動き】 城崎

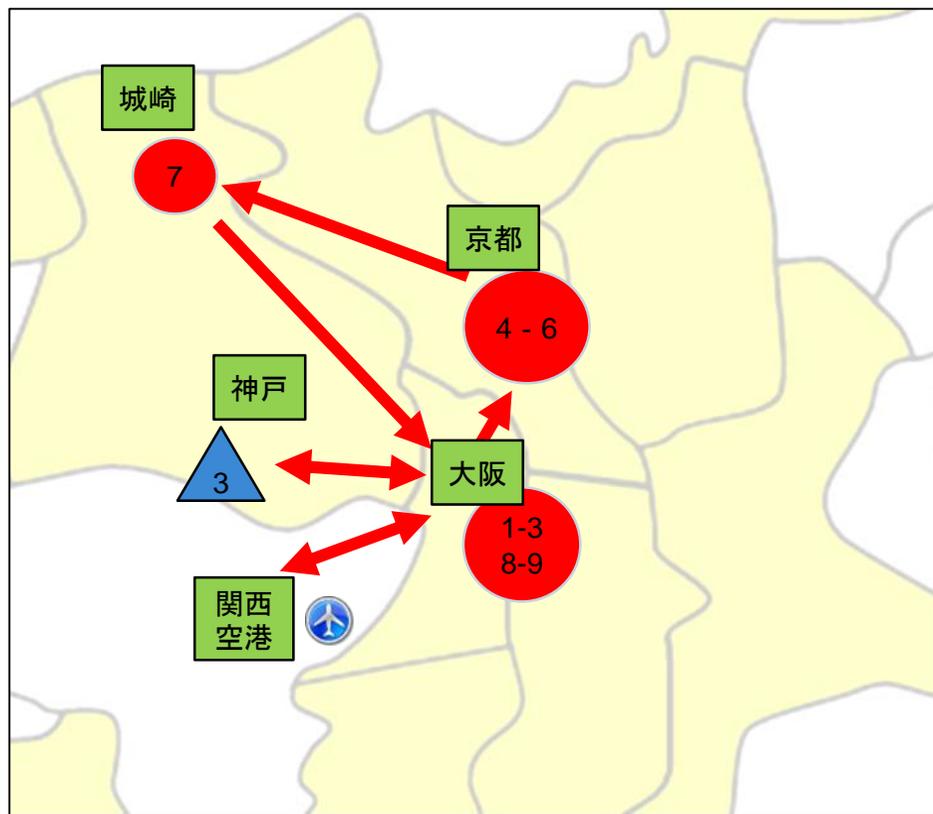
～個別ヒアリングの結果～

### 【周遊ルート例③】

ペルソナ	
国籍	タイ
性別	男性
年代	30代
同行者	家族・親戚(5名)
訪日回数	1回

**ポイント**

友人からの勧めで城崎を来訪。目的は温泉ではなくカニ。城崎宿泊の際は、大阪のコインロッカーを利用している。



## 【モデル地点における動き】 城崎 ～個別ヒアリングの結果～

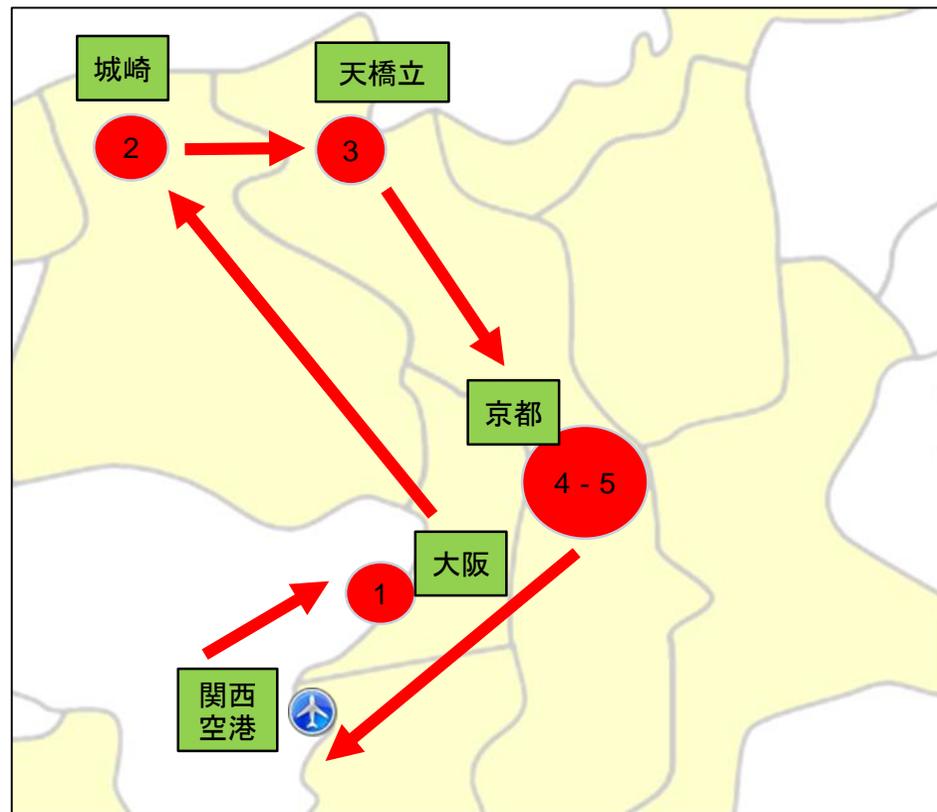
### 【周遊ルート例④】

#### ペルソナ

国籍	台湾
性別	女性
年代	40代
同行者	友人(3名)
訪日回数	20回

#### ポイント

城崎へはニュースで知り、来訪。  
訪日回数20回のヘビーリピーター。  
移動はJRパスを利用。



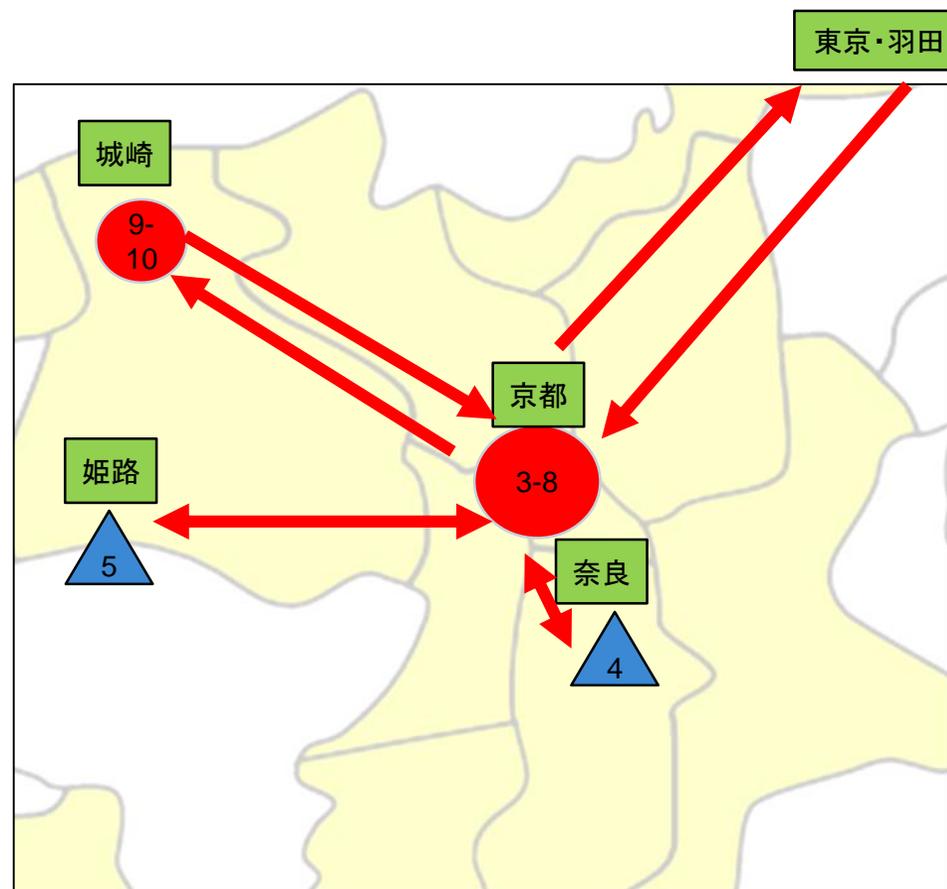
# 【モデル地点における動き】 城崎

～個別ヒアリングの結果～

## 【周遊ルート例⑤】

ペルソナ	
国籍	フランス
性別	女性
年代	20代
同行者	夫婦・恋人(2名)
訪日回数	1回

ポイント
城崎を知ったきっかけはウェブ。 宿泊と食事を贅沢に過ごしている。



# 【モデル地点における動き】熊野古道エリア①

～熊野古道エリアの地域分類～

- 熊野古道エリアを、4つのエリア(田辺、勝浦、熊野本宮、新宮)に分けて分析した。

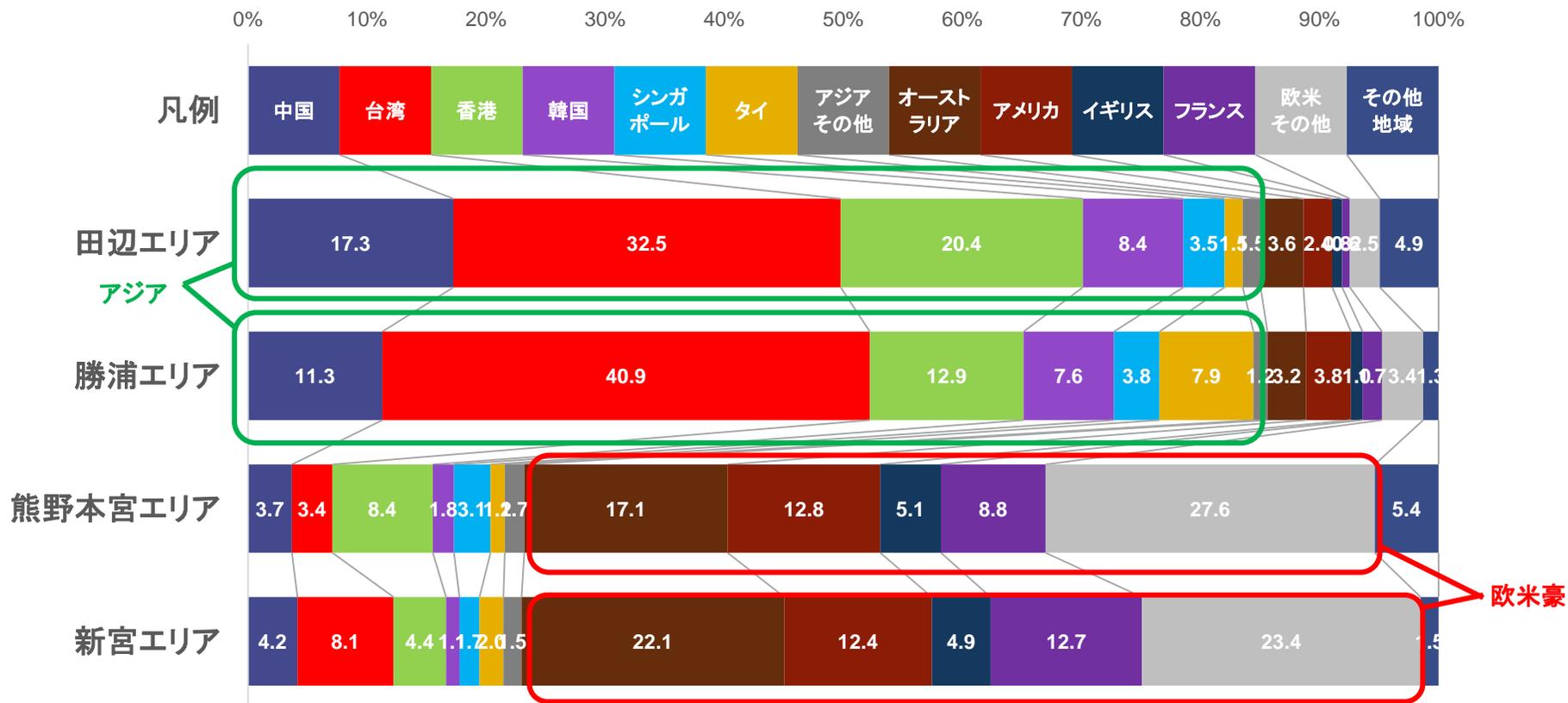


# 【モデル地点における動き】 熊野古道エリア

～地域別の訪日外国人宿泊者の状況～

- 熊野本宮・新宮エリアは市がターゲットとしている欧米豪からの宿泊客を着実に獲得。
- 田辺・勝浦エリアはアジアが多い。ホテルグループの誘客活動が功を奏したと推測。

【国籍別】2016年外国人延べ宿泊者数



(出所) 和歌山県「観光客動態調査報告書」より作成

## 【モデル地点における動き】 熊野古道エリア

～個別ヒアリングの結果～

- ゴールデンルート上の都市(東京～広島)とセットで観光する例が多い(18件中11件)。
- 一つの目的地としてゴールデンルートから距離のある熊野が認知されているといえる。
- 欧米豪からの訪日客は成田・羽田のIN/OUTが多く、両空港と連携した取り組みも必要。

### 【図例】

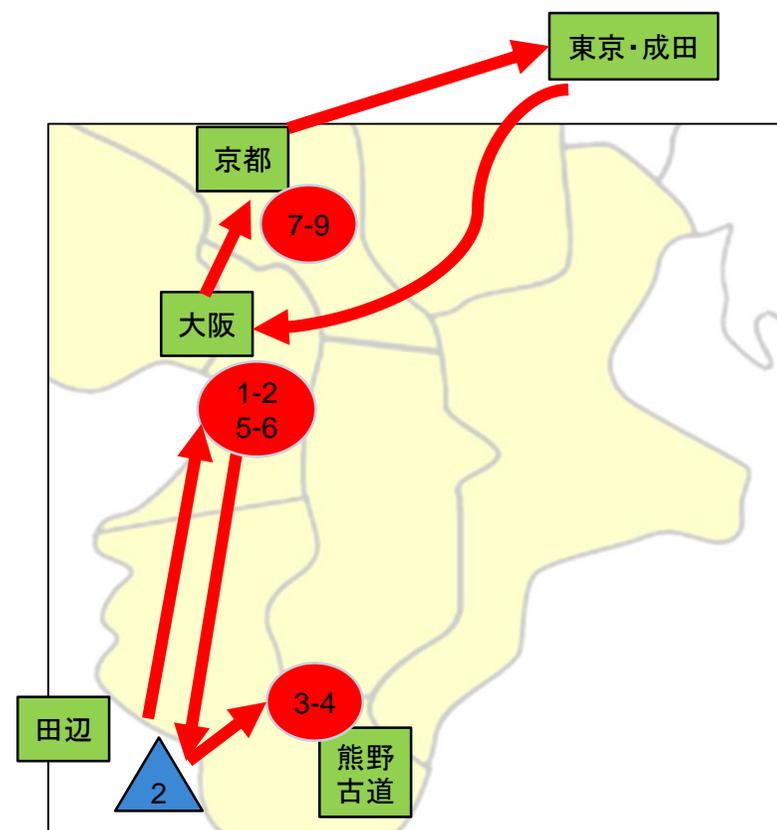
- 1 ……宿泊地。数字は何泊目の宿泊かを示す
- ▲ 2 ……日帰り地。数字は何日目の立ち寄りかを示す
- ……移動経路

### 【周遊ルート例①】

ペルソナ	
国籍	中国
性別	女性
年代	30代
同行者	友人(2名)
訪日回数	3回

### ポイント

熊野古道を知ったきっかけは、友人のブログ。荷物は大阪のホテルに預けている。



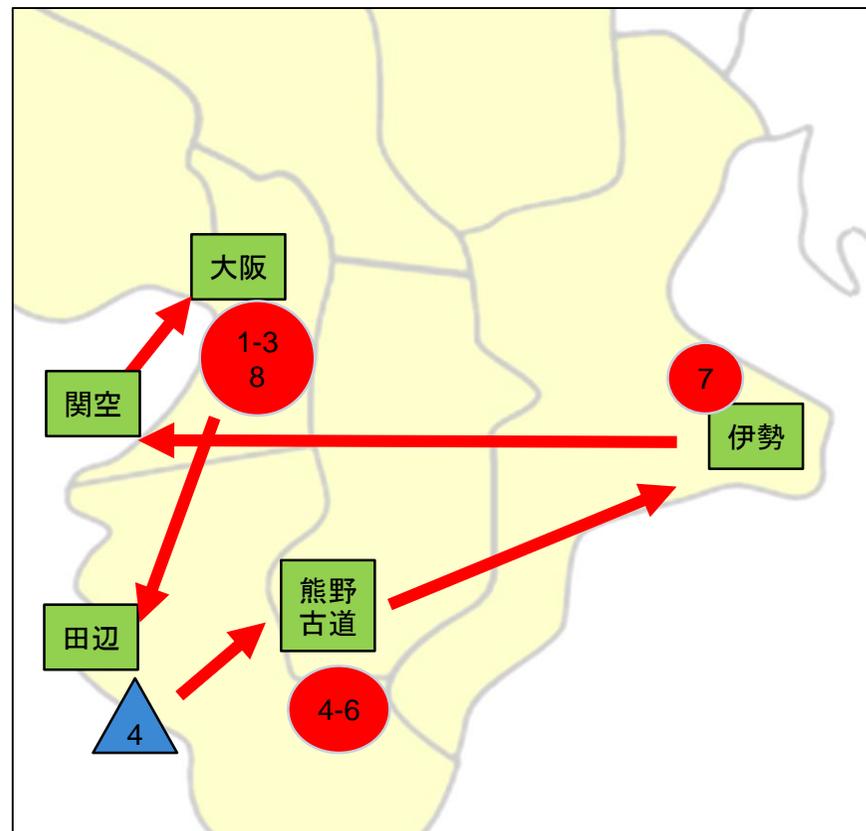
# 【モデル地点における動き】 熊野古道エリア

～個別ヒアリングの結果～

## 【周遊ルート例②】

ペルソナ	
国籍	台湾
性別	男性
年代	40代
同行者	単独
訪日回数	10回

ポイント
熊野を知ったきっかけはウェブサイト。
飛行機はLCCではなくJALを利用。宿泊にもお金をかけているが、移動はバスを使うなど節約。



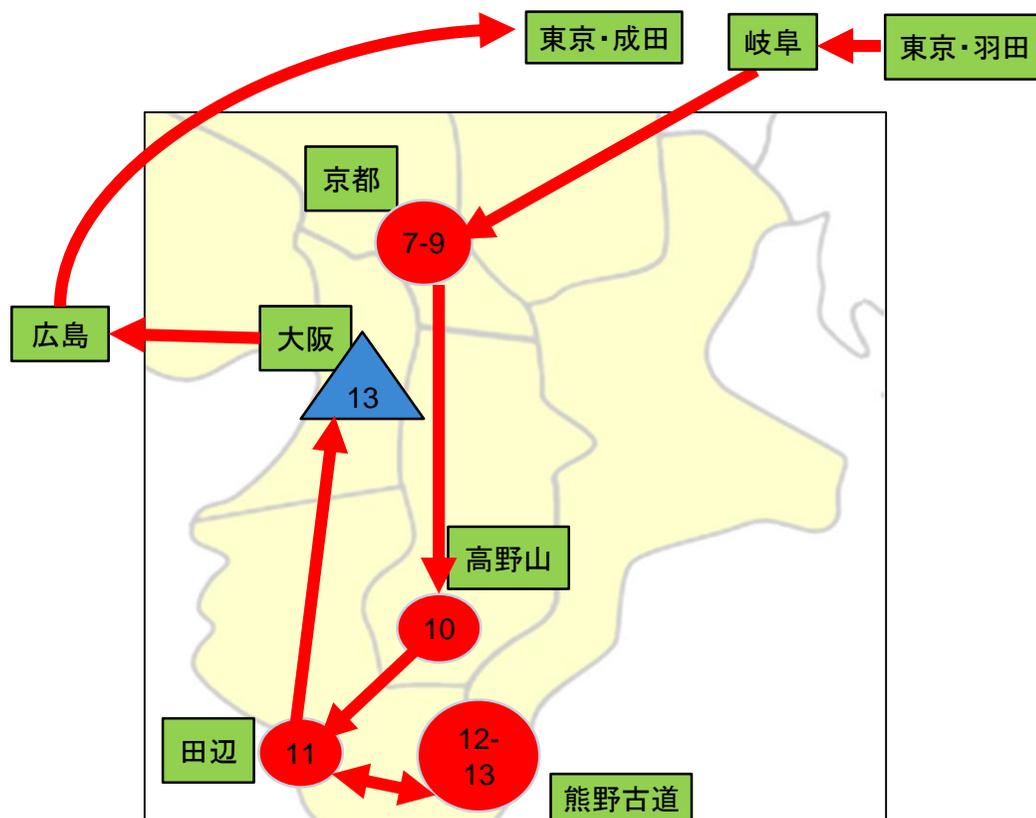
# 【モデル地点における動き】 熊野古道エリア

～個別ヒアリングの結果～

## 【周遊ルート例③】

ペルソナ	
国籍	フランス
性別	男性
年代	20代
同行者	単独旅行
訪日回数	2回

**ポイント**  
熊野を知ったきっかけはインターネット、ロンリープラネット。宿泊先はゲストハウス等。ウォーキングに加え、神秘的な日本らしさを目的に来訪。



# 【モデル地点における動き】 熊野古道エリア

～個別ヒアリングの結果～

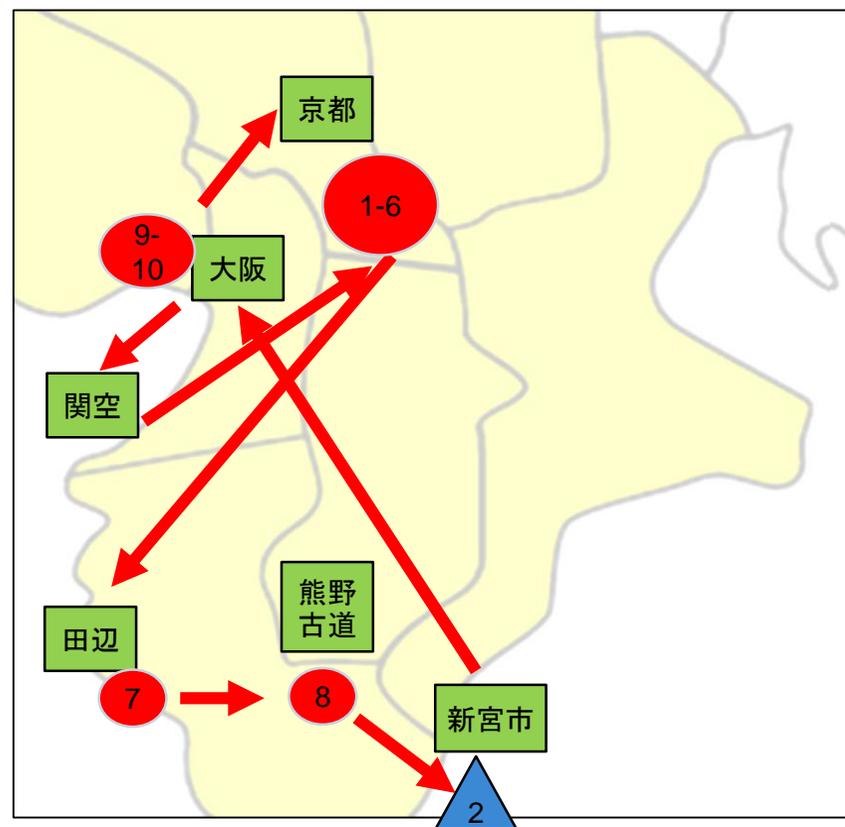
## 【周遊ルート例④】

### ペルソナ

国籍	オーストラリア
性別	男性
年代	50代
同行者	夫婦(2名)
訪日回数	2回

### ポイント

飛行機はLCCを利用しているが、食事は懐石料理を食べるなど、贅沢な面もある。熊野古道のことは、機内誌で知った。



---

### 3. 外国人旅行客の訪問率に関する動き

# エリア別・訪問率

- 訪問率については、関東・中部・近畿の三大都市圏においていずれも減少に転じている中、近畿の減少は微減にとどまっており、訪日旅行の目的地としての近畿地方の集客力は底堅い状況。
- 各エリアの延べ宿泊率に変化がない中で、訪問率については「関東」が2015年を境に、「中部」が2016年を境に減少。ゴールデンルートで各エリア間を移動する観光客が減少したことが要因の一つと考えられる。

